



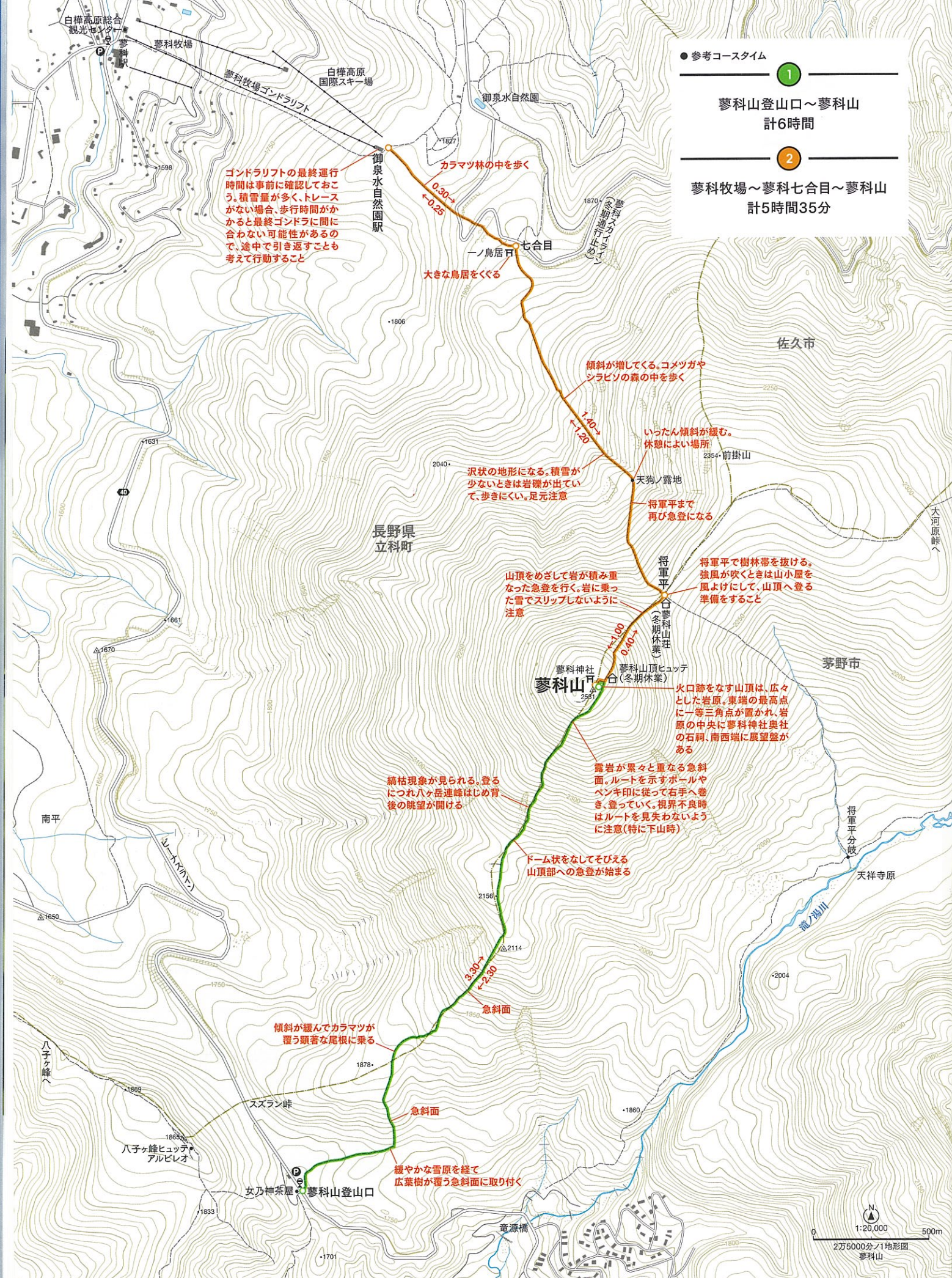
特集
雪山の
学び場
八ヶ岳

コースガイド

北八ヶ岳 蓼科山

美しい円錐形をなす独立峰で、山頂部に待つパノラマは秀逸。無雪期は岩礫の急斜面も、雪に覆われる冬季は、アイゼンをきかせて小気味よく快適に高度を上げられる。

山頂部からは八ヶ岳連峰はじめ高度感満点のパノラマが広がる



- 参考コースタイム
- ① 蓼科山登山口～蓼科山 計6時間
- ② 蓼科牧場～蓼科七合目～蓼科山 計5時間35分

ゴンドラリフトの最終運行時間は事前に確認しておこう。積雪量が多く、トレースがない場合、歩行時間がかかると最終ゴンドラに間に合わない可能性があるため、途中で引き返すことも考えて行動すること

カラマツ林の中を歩く

大きな鳥居をくぐる

傾斜が増してくる。コマツガやシラビソの森の中を歩く

いったん傾斜が緩む。休憩によい場所

沢状の地形になる。積雪が少ないときは岩礫が出ていて、歩きにくい。足元注意

天狗ノ露地

将軍平まで再び急登になる

将軍平で樹林帯を抜ける。強風が吹くときは山小屋を風よけにして、山頂へ登る準備をすること

山頂をめざして岩が積み重なった急登を行う。岩に乗った雪でスリップしないように注意

火口跡をなす山頂は、広々とした岩原。東端の最高点に一等三角点が置かれ、岩原の中央に蓼科神社奥社の石祠、南西端に展望盤がある

露岩が累々と重なる急斜面。ルートを示すポールやペンキ印に従って右手へ巻き、登っていく。視界不良時はルートを見失わないように注意(特に下山時)

縮枯現象が見られる。登るにつれ八ヶ岳連峰はじめ背後の眺望が開ける

ドーム状をなしてそびえる山頂部への急登が始まる

傾斜が緩んでカラマツが覆う顕著な尾根に乗る

緩やかな雪原を経て広葉樹が覆う急斜面に取り付く

2 蓼科牧場～蓼科七合目～蓼科山

日帰り

蓼科牧場ゴンドラリフトの御泉水自然園駅が出発地。降雪後の入山はトレースがないとラッセルになるので、ワカンが必要。大きな鳥居のある七合目を過ぎると、平坦だった道も2000m付近から傾斜が増してくる。天狗ノ露地からさらに急登を行うと将軍平だ。山頂への露岩の道も積雪量によっては登りにくいので、スリップや転倒に気をつけたい。

● アクセス(往復)

- JR中央本線茅野駅
- タクシー 約55分 約8800円 ※タクシー会社は蓼科山登山口を参照
- 蓼科牧場・山麓駅
- 蓼科牧場ゴンドラリフト 約7分 530円 ※冬期営業は12/15～3月末 白樺高原総合観光センター ☎0267-55-6201
- 御泉水自然園駅

● マイカー情報

中央道諏訪ICから国道152号・県道40号を経て蓼科牧場へ。ゴンドラリフト山麓駅に事前に駐車場あり。



蓼科山登山口から山頂をめざして一直線に急登を行う



八子ヶ峰東峰を隔てて西面から望む蓼科山

1 蓼科山登山口～蓼科山

日帰り

蓼科山登山口バス停から登山道に入る。緩急を二度繰り返して2100mラインを超え、三たび傾斜が緩めば、残すは山頂への標高差400m余の急登だ。露岩が累々とした斜面をペンキ印に従って右(東)方向へ登っていくと、広大な火口跡をなす山頂の東端に上がる。蓼科山頂ヒュッテが立ち、わずかに上方に一等三角点が置かれた山頂がある。

● アクセス(往復)

- JR中央本線茅野駅
- タクシー 約50分 約8500円 アルピコタクシー ☎0266-71-1181 第一交通 ☎0266-72-4161 諏訪交通 ☎0266-52-1190
- 蓼科山登山口

● マイカー情報

中央道諏訪ICから国道152号・県道192号を経て蓼科山登山口、約25km。登山口の先に駐車場あり。

● 山小屋

蓼科山周辺の山小屋は冬期休業。